平成20年（2008年）
第1307号 10月25日

今号の主な記事

◇証明書自動交付機を
フレンテ西宮1階へ移設 ……2面
◇市職員を募集 ……2面
◇財政特集 ……4・5面
◇保健だより ……8面

にしのみや
西宮市政ニュース
Nishinomiya Muni. Bulletin

毎月10日・25日 発行

発行／西宮市役所
〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
TEL／0798-35-3151（代表）
編集／総合企画局市長室広報課
TEL／0798-35-3400
Eメール／vo_kouhou@nishi.or.jp

永年の功績をたたえて
「西宮市民文化賞」を贈呈

丸山義一さん

藤本由紀夫さん

済川要さん

髙坂健次さん

大野ユタカさん

市は、「平成20年度西宮市民文化賞」の受賞者を決定しました。受賞者は、写真家の大野ユタカさん、関西学院大学社会学部学部長の髙坂健次さん、水研究家の済川要さん、サウンド・アーティストの藤本由紀夫さん、小児科医の丸山義一さん、武庫川学院の5個人1団体です。

贈呈式は11月3日午前10時から西宮神社会館で行われます。

問合せは秘書・国際課（0798・35・3432）へ。

武庫川学院

5個人 1団体

受賞おめでとうございます

大野ユタカさん

全国各地で活発な創作活動を行い、写真家として高い評価を得るとともに後進の指導育成や各種展覧会・撮影会の開催などを通じて、写真技術の向上および写真芸術文化の振興と普及に尽力。また西宮市展の審査員、西宮芸術文化協会運営委員として、市民の創造活動を奨励し、本市の芸術文化の向上に大きく貢献。

髙坂健次さん

西宮市大学連携研究委員会委員、西宮市環境学習都市推進市民会議委員を歴任し、「カレッジタウン西宮」構想および「環境学習都市宣言文」策定に際し卓越した見識で指導・助言を行う。また、「西宮市民意識調査」の調査・分析に携わり、豊かな専門知識を生かした施策に対するコメントや客観的評価は、調査の政策的価値を高め本市の行政推進に大きく貢献。

済川要さん

水研究家として、永年にわたり「都市開発と地下水保全の共存」という課題に取り組み、綿密な調査に基づいた地下水保全活動の功績により「日本地下水学会技術賞」を受賞するとともに、「都市部における地下水保全のあり方について」を提言し、日本の名水で灘の酒造りに欠かせない「宮水」の保存と地下環境の保全に大きく貢献。

藤本由紀夫さん

サウンド・アーティストとして優れた芸術性を発揮し、国際的な活躍を続けるなかで、音を素材とした哲学的表現は国内外で高い評価を獲得。また10年間にわたり西宮市大谷記念美術館で開催した「美術館の遠足」では、美術館を「芸術を体験するための空間」としてとらえ、鑑賞者が能動的に全感覚でアートに積極的に関わる新しい芸術の世界を創造し、本市の芸術文化の振興および向上に大きく貢献。

丸山義一さん

西宮市学童等心臓検診委員、判定委員を歴任し、判定委員会の中心的な役割を果たし心臓検診システムの礎を築くとともに、判定水準の向上と子どもたちの健康増進および学校保健の推進に大きく寄与。また、西宮市医師会看護専門学校開校に尽力し、永年学校長として情熱をもって医療従事者の育成に携わるとともに地域保健医療の発展に貢献。

武庫川学院

全国有数の女子総合学院として、「高い知性、善美な情操、高雅な徳性」を立学の精神とする全人教育を実践し、多くの有為な人材を輩出するとともに、「文教住宅都市西宮」のまちづくりに大きく貢献。また、姉妹都市であるスポーケン市との国際交流に尽力するとともに地域との交流「インターカレッジ西宮」や生涯学習などの市民支援および知的資源を生かした産・学・官の連携事業に積極的に取り組み、地域文化の向上と産業振興に寄与。

市が受賞「緑の都市賞」
内閣総理大臣賞
緑豊かなまちづくりを評価

公園の花壇に市民の皆さんが季節折々の花を植える緑化活動

市は「第28回緑の都市賞」の内閣総理大臣賞を受賞しました。

緑の都市賞は、樹木や花などの緑を用いた環境の改善、景観の向上、緑のリサイクルなどに取り組み、緑化や緑の保全の実績に良好な効果をあげている市民団体、企業、公共団体などの団体を顕彰するために都市緑化基金が創設。

今回は全国から45件の応募がありました。

本市が市民とともに取り組んでいる「花のコミュニティづくり」や植物生産研究センターで開発した「エンジェルス・イヤリング」などのオリジナル植物を用いた緑化活動、市花「桜」への取り組み「桜の名所再生事業」などの都市緑化施策が高く評価されました。

表彰は、10月31日に日比谷公会堂（東京都）で行われます。

問合せは花と緑グループ（0798・35・3682）へ。

西宮湯川記念賞
千葉大学大学院准教授 笹本智弘さん

笹本智弘さん

市などは故湯川秀樹博士が市内在住中に提唱した「中間子論」により日本人初のノーベル賞を受賞したことを市の誇りと考え、「西宮湯川記念賞」をはじめとする「西宮湯川記念事業」を実施しています。

基礎物理学の若手研究者に授与する「西宮湯川記念賞」の今年度の受賞者に、千葉大学大学院准教授の笹本智弘さん〈35歳〉＝右写真＝が選ばれました。

受賞研究は「非平衡定常系における確率的模型の厳密解」で、「物性」、「素粒子」、「原子核」、「宇宙」の4つの分野がある基礎物理学のうち、物性物理学の分野に大きく貢献しました。

贈呈式は11月5日に西宮市役所本庁舎で行われます。

問合せは大学・生涯学習推進グループ（0798・67・6879）へ。

ノーベル物理学賞
小林誠さん、益川敏英さんが受賞

西宮湯川記念賞の選考委員を務められた小林誠さんと西宮湯川記念事業運営委員を務められた益川敏英さんが、ノーベル物理学賞を受賞されました。心よりお祝い申し上げます。

推計人口　47万9038人
（女25万2047人、男22万6991人）
世帯数　20万2847
面積　100・18㎢
平成20年（2008年）10月1日現在